

- 11/01・日銀、長期金利1%超容認 政策を再修正 総裁「大幅には上回らず」 <1>  
円下落、一時151円台 長期金利上昇、0.955% マイナス金利解除へ関門  
「金利1%」低温経済に変化 預金で利子収入 家購入にハードル 不採算事業の再編契機に  
・ユーロ圏マイナス成長 7~9月前期比0.1%減、年率0.4% 利上げ、物価高が重荷  
・ガザ難民キャンプ空爆 イスラエル
- 11/02・円、33年ぶり安値迫る 日米金利差、依然縮まらず 潜在成長率の低さ背景に  
・AI悪用阻止へ情報共有 英でサミット、共同声明 研究者間で枠組み構築  
・FRB、金利据え置き 2会合連続 追加利上げ否定せず <2>  
利上げ、「終結宣言」なき休止 市場は終了観測強く 米市場に安心感 国債増発規模小さく  
・首相「物価高超す所得増実現」来夏賃上げ・減税で 17兆円台経済対策決定 <3>
- 11/03・ウクライナ反攻5ヶ月 領土奪還0.3%どまり 来春まで膠着か  
・EU、メタの追跡広告禁止 個人データの利用問題視  
・イスラエル首相支持急落 ハマス奇襲巡り不信 司法改革で分断 強硬策傾斜も
- 11/04・イスラエル、一時停戦拒む ネタニヤフ氏、米国務長官と会談「全人質解放が優先」  
・対中投資、初のマイナス 7~9月 外資、スパイ摘発強化も影  
・米雇用、15万人増に鈍化 10月、予想下回る 失業率3.9%へ上昇 <4>  
米長期金利8ヶ月ぶり下げ幅 週間で0.27%、4.57%近辺に 雇用鈍化、利上げ終結観測
- 11/05・米経済、迫る転機 倒産倍増、コロナ並み水準 住宅、38年ぶり買いにくさ  
サービス業に陰り 10月景況感、5ヶ月ぶり低水準 高金利が重荷に  
・ガザ難民キャンプに攻撃 イスラエル軍 国連運営の学校が被害 <5>  
米・アラブ外相会談は平行線 中東外交袋小路に 世界各地で大規模デモ
- 11/06・米国務長官、イラク電撃訪問 駐留米軍攻撃阻止、協力求め  
・イスラエル首相 ハマス掃討を強調 極右閣僚、ガザへの核使用「選択肢」
- 11/07・中豪 打算の貿易正常化 北京で首脳会談 日米は接近警戒 <6>  
オーストラリア、輸出増で支持回復 中国、対中包囲網くさび  
・実質賃金9月2.4%減 18ヶ月連続マイナス 消費支出9月2.8%減、7ヶ月連続減  
・グレテス国連事務総長、人道停戦訴え「ガザは子どもたちの墓場」  
・米大統領「ガザ戦闘停止を」 イスラエル首相と電話協議

<1>

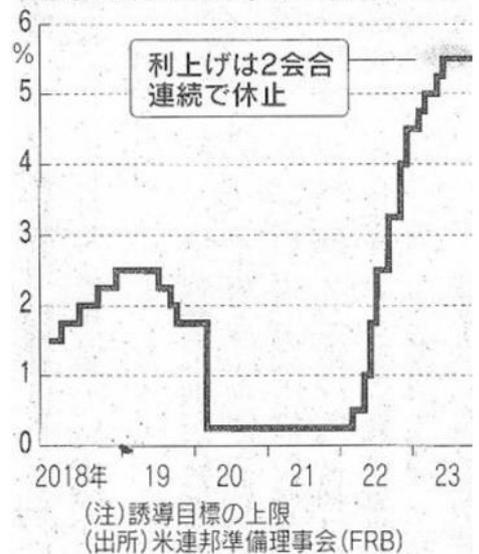
### 10月会合の決定内容

長期金利の上限のめどを1%とし、一定の上昇を容認
指し値オベの利回りを金利実勢などを踏まえて適宜決定
2023~25年度の物価見通しを上方修正。23・24年度上昇率は2.8%に
マイナス金利や上場投資信託(ETF)の買い入れは維持

(注)長短金利操作の柔軟化は賛成8、反対1で決定

<2>

### 政策金利は22年ぶり高水準に



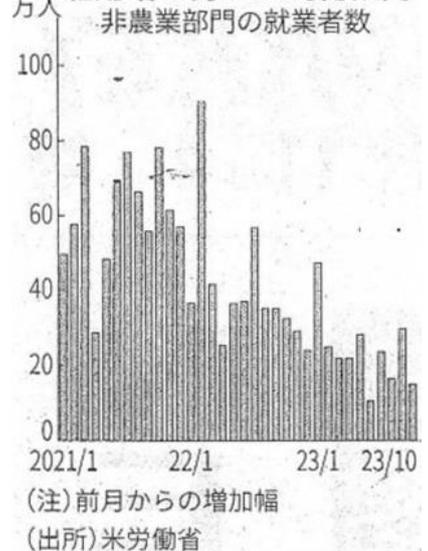
<3>

### 経済対策のポイント

所得税と住民税の定額減税、低所得者世帯に給付金支給
ガソリンや電気・ガス料金への補助を24年4月末まで延長
中小企業の賃上げ促進税制を拡充
半導体工場などの立地規制を緩和
児童手当の拡充支給を前倒し
「物流2024年問題」への対策

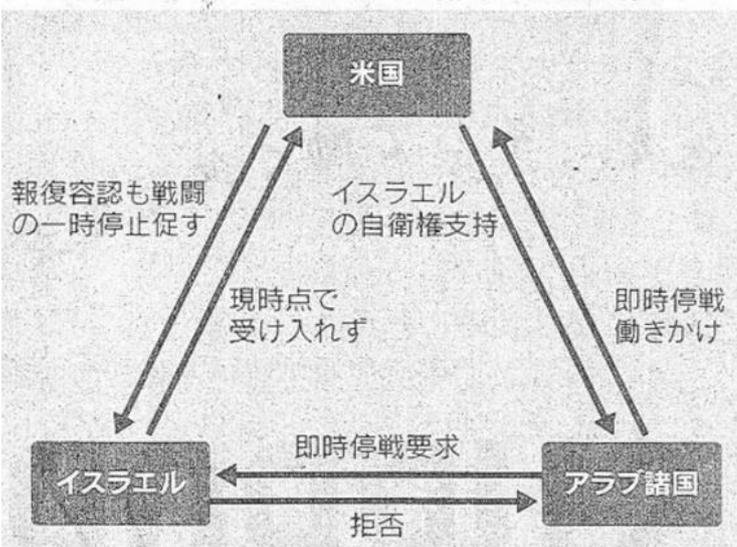
<4>

### 雇用増の勢いは鈍化傾向



<5>

### 米国とイスラエル・アラブ諸国との溝は深い



<6>

### 中豪首脳会談の主な内容

<b>▼両国関係</b> 関係修復の重要性で一致
<b>▼貿易</b> ・習氏は拡大に意欲。TPP加盟を希望 ・アルバニージー氏は制裁全面解除要求
<b>▼安保</b> ・習氏は米主導の対中包囲網けん制 ・アルバニージー氏は台湾海峡の現状維持の必要性強調
<b>▼人権</b> アルバニージー氏は中国が拘束している豪州人作家の解放要求